

あなたの声を市政に

今回のテーマは「交通安全について」



市長に手紙を出す運動は、この日から旬間と月間というように期間を設けず年間を通して行うことになりました。そして、

市長に手紙を出す運動は、この日から旬間と月間というように期間を設けず年間を通して行うことになりました。そして、

ときどきテーマを選んでみなさんのご意見を聞きたいと思います。いままでのように決った期間を設けると、せっかくのみなさんからの意見や要望などが、季節的にかたよったり時期がずれたりして適切な対策が困難になるという欠点があったからです。

交通安全
みなんでなくそう

四月には、新入学生、新入園児の交通安全防止運動が、また五月には春の交通安全運動が行われますので、今回のテーマは「交通安全について」といたしました。

昨年一年間に市内で起きた交通事故は八百五十六件(七月以降は人身事故のみ)。

みなさんの身近に起きたとき、

ご自分の体験を通じて感じたこと、ふだんから考えていたことなど、なんなりとお寄せください。なお、このテーマ以外のことでも結構ですので、みなさんの声が市政のすみずみにまで反映して、明るく住みよいまちづくりの基礎となるよう、いつでもお気づきのことがありましたらお手紙をお寄せください。

みなさんからお寄せいただいた手紙は、従来どおりすべて市長が目を通し、市政を執行するうえの参考にさせていただきます。

市政に対する要望や苦情のほか建設的なご意見などもお待ちしております。

郵便番号：長岡市柳原町二の二(郵便番号九四〇) 長岡市長小林孝平あて (あなたの住所、氏名もはっきりお書きください。)



七日町団地の分譲住宅募集

新潟県住宅供給公社では、次のように七日町団地の分譲住宅を募集いたします。

七日町団地は、新しく建てられた西中学校の脇にあり、公園や上下水道、ガスが完備するなど、環境に優れた住宅地です。

なお、公社の分譲住宅には、自動的に住宅金融公庫の融資が付き、さらに頭金が不足する場合には、銀行の住宅ローンなどを併用することもできます。

受け付け：四月二十日から五月二十日まで
 申し込み先：市役所住宅課
 募集戸数：七戸
 分譲価格：宅地は約百二十八万円、建物約百八十四万円、合計三百十二万円の予定(なお、この価格は現在の概算額です。)

分譲方法：頭金約二十万円を契約時に、引き渡し時に、半分ずつ二回に分けて納めていただきます。

なお、住宅金融公庫の融資額は約百十万円、償還は、年利五分五厘の十八年償還です。

引き渡し日：昭和四十四年十一月ごろ

消防団長に酒井松一氏 石井三之助氏は辞任

酒井松一氏(五十六才) 市議会議長、市連合連合会会長、長岡市消防団副団長などを歴任。活動範囲は広く深く、過去に市議会議長三期をつとめて市政に大きく貢献された。これまでの豊富な

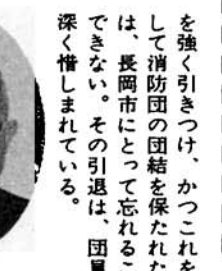
さる昭和三十九年以来、長岡市消防団長として活躍してこられた石井三之助氏が、このたび健康上の理由で辞任され、四月一日、前副団長の酒井松一氏が就任されました。

な経験に基づいた卓見に、市消防団員二千四百人の期待は大きい。石井三之助氏(六十二才) 長岡市消防団副団長、同団長、日本消防協会代議員、県消防協会副会長などを歴任。

実父田村寅吉氏、実兄田村仁之助氏は、ともに消防団長の経験があるという消防一家。長岡地震や信濃川堤防欠壊などの際に陣頭指揮をされた姿は記憶に新しい。また、円転消脱の手柄で、団員の心を強く引きつけ、かつこれを統率して消防団の団結を保たれた功績は、長岡市にとって忘れられることのできない。その引退は、団員から深く惜しまれている。



酒井松一氏



石井三之助氏

交通安全対策の強化

交通安全対策の強化をはかるため、総務部に交通安全課を設けました。この課のなかには、四月から発足した婦人交通パトロール隊のほか、一般交通指導を担当する交通安全係と、交通災害共済の事務を取り扱う交通災害共済係の二係を置いていきます。

福祉行政の充実

これまで厚生部の下にあった社会福祉事務所を独立させ、部級に昇格させました。これにより、決裁(事務や事業の案を決めること)の過程がスムーズになり、能率の向上をはかることができます。

このため、これまでの厚生部社会課を解体し、災害救助に関する事務は総務課に、労働会館の管理、運営の事務、元軍人軍属の恩給扶助料に関する事務、戦傷病者遺族援護および引き揚げ者給付金などの事務、厚生団体に係る事務は社会福祉事務所社会課に、失業対策などの事務は、建設部建設課にそれぞれ移行しました。

また、国民年金や福祉年金の事務は、これまでの保険課に統合して保険年金課と改め、事務の一元化をはかりました。

なお、このほか環境衛生課に現場部門を受け持つ環境衛生事務所を新設いたしました。

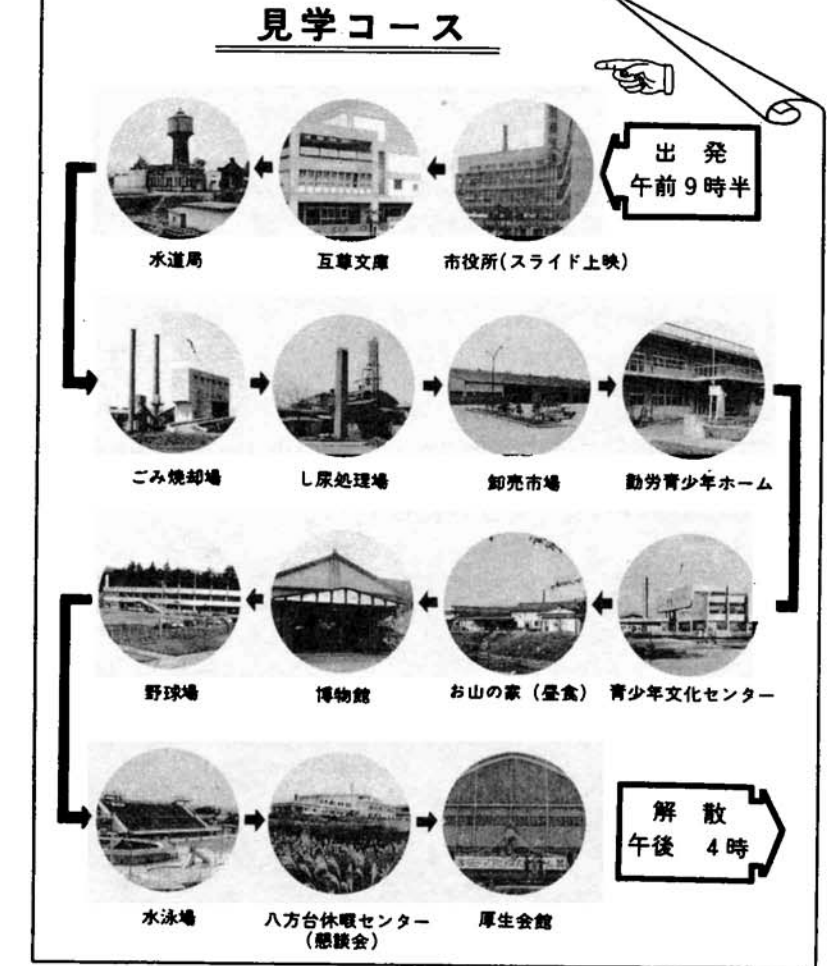
動く市政教室(第二年目)

主婦の施設見学

◆ きよねん実施して、たいへん好評をいただいた「動く市政教室」主婦の施設見学を、五月からはじめます。

◆ この市の予算は、一般会計、特別会計を合わせて、五十五億円をこえています。このお金の使い道は、すべてみなさんの日常生活に直接つながっています。

◆ この機会に、主婦のみならず、市のおもな施設を見ていただき、市政についてさらに理解と関心を深めていただくよう、ご参加をお待ちしています。



見学日

5月	7日(木)	13日(火)	20日(火)	27日(火)	
6月	3日(火)	12日(木)	17日(火)	24日(火)	
7月	1日(火)	8日(火)	15日(火)	22日(火)	29日(火)

※その後の月についても実施を予定しています。

- ◆ 集合・解散 集合場所は市役所 解散場所は厚生会館前とします。
 - ◆ 募集人員 一回三十名とします(申し込み多数の場合は、申し込み順に見学日をきめさせていただきます。)
 - ◆ 応募方法 はがきに住所、氏名、電話のある方は電話番号、それに第一希望見学日と第二希望見学日をお書きのうえお申し込みください。
 - ◆ 宛先 940長岡市柳原町二番地一 長岡市役所広報課
 - ◆ 経費 参加費百五十円(昼食代ほか)をいただきます。
 - ◆ 乗り物 市のマイクロボス(三十三人乗り)を使用します。
- ※見学日が決定しましたら、電話かほかで直接お知らせします。なお、くわしいことは広報課へおたずねください。

- ### 新民生委員の紹介(その2)
- ▲山通地区 田中庄蔵(鉢伏町) 竹津善信(柿町) 金子愛子(高畑町)
 - ▲宮内地区 草間了(村松町) 川上大雄(鷺之巣町) 佐々木ハルエ(下条町) 渡辺成一(旗田屋一) 高田俊一(曲新町三) 北島芳野(宮内二) 大高晶子(宮内三) 今井久一郎(宮内六)
 - ▲佐藤庄作(宮原一) 川上チヨ(宮原二) 堀井博(前島町) 河内柏(町田町)
 - ▲十日町地区 竹内八重(十日町) 鷺尾正身(十日町) 清水貞雄(片田町) 関清次郎(高島町)
 - ▲六日市地区 佐藤秀治(六日市町) 野上弥一郎(三波野町) 黒川哲爾(滝谷町) 佐藤善作(滝谷町)
 - ▲富貴地区 日山仁三郎(新保町) 吉岡健治(永田町) 池田忠一(小曾根町) 原正法(稲葉町) 西菅山ミネ(亀貝町)
 - ▲新組地区 小黒勝之丞(百束町) 井上藤太郎(福井町) 広橋チヨ(新組町) 西山義一(福島町)
 - ▲黒糸地区 斎藤純誠(下条町) 上原利(黒津町) 相川スミ子(高見町)
 - ▲山本地区 丸山善平治(乙吉町) 下条弘吉(麻生田町) 林五郎次(浦瀬町二) 土田正英(浦瀬町)

- ▲三 渡辺セキ(浦瀬町三) 鳥羽清一郎(加津保町) 小山芳雄(加津保町) 丸山忠作(桂町) 田井茂則(亀崎町)
- ▲上川西地区 田村菊枝(公正寺町) 渡辺百合(下柳町) 安達又一(渡場町) 藤井キセ(横下町)
- ▲下川西地区 小室華雲(芹川町) 片桐丸(雁島町) 山田竜之助(幸崎町)
- ▲福戸地区 佐藤佐太郎(福戸町) 田中義正(高野町)
- ▲王寺川地区 池津勤三郎(王番田町) 長部芳郎(寺宝町)
- ▲日越地区 小片チヨ(上除町) 相場トメ(上除町) 小林喜一郎(七日町) 丸山石松(喜多町) 竹之内誠太郎(高瀬町)
- ▲深才地区 小野塚助次郎(親沢町) 高頭ツヨ(深沢町二) 監物正次(深沢町三) 江口元藏(才津町一) 田村伸蔵(才津町二)
- ▲関原地区 荒木権蔵(関原町一) 小杉克子(関原町一) 鎌倉賢一(関原町二) 池田ハナ(関原町三) 堀ミエ(白鳥町) 広川信市(雲出町)
- ▲二和地区 安達喜代作(宮本町一) 松本和巳(宮本町四) 高橋一郎(宮本東方町) 柄倉善一郎(大積町一) 永井清治(大積三島谷町) 丸山明利子(大積灰下町) 丸山信吾(大積千本町)
- ▲太田地区 小幡一(濁沢町) 鷺尾法幸(蓮平町) 原慶一(竹之高地町)



明るく住みよいまち

豊かな長岡市の建設

長岡市の台所をまかなう、昭和四十四年度当初予算が、三月二十九日、三月定例会議の議決されました。

ことしの予算は、市民負担の軽減、生活環境の整備、交通安全対策の強化、恵まれない市民への援助、教育の充実、学校開放の拡大、を柱に編成され、調和のとれた、明るく住みよいまち、豊かな長岡市の建設をねらいとしています。

新しい予算は、すでにこの四月一日から執行されていますが、一般会計の総額は四十億一千八百六十万円で、当初予算としては長岡市初めの予算規模となりました。また特別会計の総額は、十五億一千八百五十四万二千円で、前年度より七千三百六十六万円の増額となりました。それでは、おもな事業内容をお知らせしましょう。

〔写真は、ことしの予算を議決した市議会本会議〕

統合中学の建築など

おもな建設事業

土木関係：主要事業として、交通安全施設の整備、道路の舗装、道路や橋の新設改良、街路事業などを行なうほか、継続事業の大島土地区画整理事業を、本年度完了させるよう努めます。

また住宅建設関係では、前年に引き続き、昭和二十目地内に五階建て改良住宅(四十戸)を建設します。

ごみ処理に積極的な構え

衛生関係：市民の日常生活に最も身近なごみの収集は、ことしも積極的に取り組まれますが、近年ごみに多くなっている、もえないごみのため、新しく柿町地内に埋立地を求め対処します。

し尿処理の面では、昨年からの着手している一日五トンのし尿処理プラントを、年度内に完成させるの万全を期します。

積極的な構え

民生関係：上除保育所を増築して、定員を三十人増員します。

明るいまちづくりのため街路灯電気補助金を従来の二十%補助から三十%補助とすることにしました。

総務関係：婦人交通指導パトロール隊や第四次住居表示の整備に要する経費、また各町内会に対する報償金を二〇%増額して計

上しました。

地下水対策としては、観測用深井戸二本を新たに設置することにします。

農林関係：良質米の増産指導を積極的に推進することとし、稲作増収実践団の設置と、種子生産供給施設に対する補助金を計上しました。

継続事業の林道真木線は本年度完成させます。

商工関係：中小企業の金融対策と、近代化促進のための融資手託金を、一千万円増額、中小企業振興融資金は、利率を日歩一厘引き下げました。

消防関係：小型動力ポンプ十二台購入、防火水槽十か所、消火栓二十一か所の新設など、消防施設の充実整備をはかるとともに、交通事故の増加に対処し、救急車を一台増やします。

財源確保に努力

財源を性質別にみると、市税や財産収入などの自主財源と、地方交付税、国庫支出金などの依存財源とがありますが、歳入の大部分は、市税です。ところが市税は、直接市民のみならず、間接市民にも負担されるだけに、この点を慎重に考慮して、市税について減税(市単独で三千七百万円)を行ないました。

本年度も、あくまでも収支の均衡をはかり健全な財政を保つ原則を固く守りました。

市税は、市民税と固定資産税がその大半です。すなわち市民税が六億二千七百万円、固定資産税が七億二千四百百万円で、ほかに軽自動車税、たばこ消費税、電気ガス税などがあります。

歳入自主財源としては市税のほか、蔵王団地、旧第二高校跡地の売り

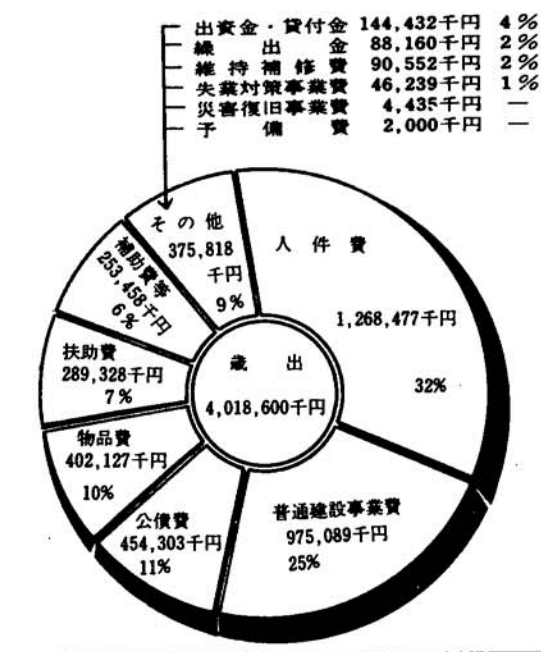
払い代金などを見込んだ財産収入、保育所児童の負担金などの分組金および負担金とか、八方台休用センターの使用料、厚生会館使用料、戸籍の証明手数料、し尿処理手数料などの使用料および手数料、それに寄付金、諸収入などがあります。

依存財源としては、まず地方交付税があります。これは所得税、法人税、酒税の、いわゆる国税三法のうちから、国が各市町村の財政状態によってそれぞれ配分するもので、前年度より一億一千三百万円の増加を見込んでいます。

国庫支出金、国庫支出金は、出に計上してある諸事業に関連して、国、県から支出されるもので、今回、県と密接な連絡をとり、蔵入にそこをきたさないよう万全を期します。

自動車取得税交付金と、交通反則金の還元分の交通安全対策特別交付金は、昨年七月から新しく交付されることになったもので、もっぱら道路や交通安全施設の整備充実に使われます。

性質別構成図



特別会計 上下水道の拡張事業を推進

水道事業：本年度は第五期拡張事業を実施してから第四年次になります。青木町地内の配水池築造、妙見町地内の取水隧道改造、送水管布設工事などに、三億五千六百万円を計上しました。この結果、収支の面で一千四百百万円の欠損金を見込まざるを得ない結果となり、今後の財政運営には相当の困難が伴うものと予想されます。

国民健康保険事業：受診率の伸びを見込み、療養給付費を六千二百百万円増額しました。

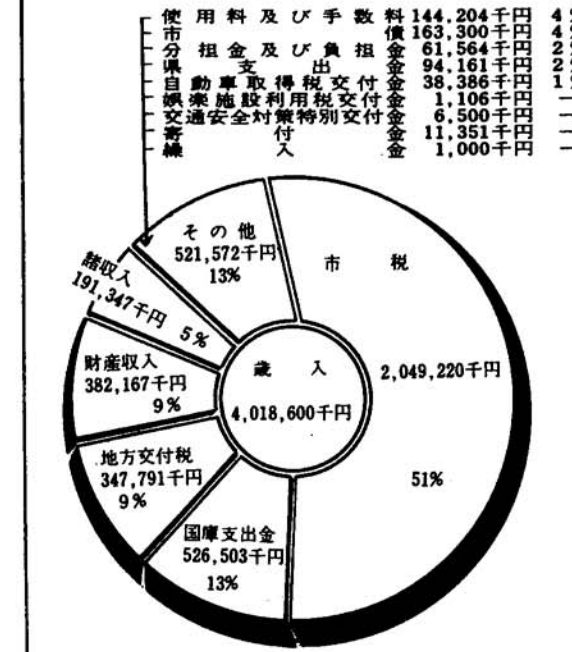
下水道事業：前年度より二千四百百万円増加させ、拡張事業として蔵王および学校町排水区下水道事業を促進するほか、新宮改築、維持修繕工事九か所を行なう計画です。

簡易水道事業：大島都市改造に伴う配水管工事、補助水源の設備工事の経費を計上しています。

卸売市場事業は、継続事業として建設してきた工事が完成したことで、管理運営費と起償償還金だけ計上しました。公営買戻事業、と

会計別	本年度予算額	前年度予算額
	千円	千円
水道事業	637,312	582,368
国民健康保険事業	663,701	594,838
公益質屋事業	3,735	3,735
と畜場事業	29,984	30,276
下水道事業	113,220	88,466
簡易水道事業	24,695	34,418
卸売市場事業	35,365	105,485
郷土史料館事業	10,530	7,820

一般会計予算の



本年度の重点施策

- #### 1. 市民負担の軽減
- 市民税の個人所得割を減税(3,700万円)
 - 教育費父兄負担の軽減
 - 学校プール建設寄付金の軽減
 - 道路舗装費の負担軽減

<学校プール寄付金を軽減>

- #### 2. 生活環境の整備
- 下水道第五期拡張事業にあたって、設備の近代化をはかりその完成を急ぐ
 - 下水道事業の促進と拡大
 - し尿処理施設の完成
 - ごみ埋立地の確保
 - 市道の舗装、整備

<建設中のし尿処理施設>

- #### 3. 交通安全対策の強化
- 交通安全対策を専門に担当する課の新設
 - 婦人交通指導パトロール隊の設置

<整備される交通安全施設>

- #### 4. 恵まれない市民への援助
- 被保護世帯の生徒児童に入学準備金の貸付。季節保育所入所の保育料を負担
 - 言語治療教室の開設準備を進める

<老人家庭奉仕員>

- #### 5. 教育の充実
- 学校整備と教材教具の充実
 - 教員の内地留学制度充実
 - 中越青少年文化センターを市で管理運営し、青少年の健全育成運動を進める

<進む学校建設>

- #### 6. 学校開放の拡大充実
- 新たに大島小学校、大積小学校を開放する
 - 開放に伴う設備の改善
 - 管理体制の強化

<ますます充実する学校開放>

